

先輩方の記述[1]を利用した。

タイトル (初学者の学習支援のためのPython Rubyの変換)

0 要約

1 はじめに

1.1 背景

1.1.1 課題と評価

1.2 アプローチ

1.2.1 期待される効果

2. 関連研究

2.1 コンパイラについて

2.1.1 コンパイラとは

2.1.2 コンパイラの構造

2.1.3 字句解析

2.1.3.1 文字読み取り

2.1.3.2 字句読み取り

2.2 私たちのやり方がPython から Ruby へとプログラムの自動変換を図るシステムの構築の論文とどう違うか

3 Pythonの文法について

4. Rubyの文法について

3. 問題解決方法(本論)

3.1 理論

3.2 実装

4. 終わりに

全体のまとめ

5. 付録(証明などを書く)

6. 参考文献

予稿の参考文献

[1]https://docs.google.com/document/d/1UmuaoxEmNaGEBDQS9AuvKZAsTc_wRs0OIDt45V6JbH4/edit

卒業論文(本稿) <https://drive.google.com/drive/folders/0B6fSSXxiqzpxS09NOVNpeXozbVk>

一言メモ

1.1 これができればターゲット層がより早く目的の習得度まで達するのではないかとターゲットは既に別の言語を学んでいる人

1.1.1 おそらくPython Ruby 間の翻訳を使用するだろう

1.1.2 プログラミング基礎で習った範囲でPython Ruby間の翻訳ができる

1.21 字句解析?でPython Ruby間の変換が出来る

2.1 コンパイラの本(字句解析まで?)

Python から Ruby へとプログラムの自動変換を図るシステムの構築

pythonの文法

疑似BNFによるRubyの文法

3

4

5